

生活単元学習指導案（略案）

令和2年12月18日金曜日2校時 場所：高3-2教室

高等部 3学年 男子3人 女子5人 計8人

指導者 CT：下地耕一郎 ST：楚南沙織・松茂良力

「育てたい資質・能力」

- ・思考決定したことを基に、個人として努力し、目標の実現を目指す力。

1. 単元名「2学期を振り返ろう」～個人目標を通して～

2. 単元の観点別目標（評価規準）

- (1) 努力の成果や過程について振り返ることができる。【知識・技能】
- (2) 個人目標と活動内容を振り返り、自己評価ができる。【思考力・判断力・表現力】
- (3) 気づいたことや考えをまとめ、発表することができる。【主体的に学習に取り組む態度】

3. 学習計画と評価計画

次	時	主な学習活動	評価の観点		
			知・技	思・判・表	主体的
一	1	これまでの学校生活を振り返ろう	○	○	○
	2	1学期の個人目標を考え、みんなに発表しよう	○	○	○
	3	1学期を振り返ろう～個人目標を通して～	○	○	○
二	1	2学期の行事予定を確認しよう	○	○	○
	2	2学期の個人目標を考え、みんなに発表しよう	○	○	○
	3	2学期を振り返ろう～個人目標を通して～	○	○	○
三	1	3学期の行事予定を確認しよう	○	○	○
	2	3学期の個人目標を考え、みんなに発表しよう	○	○	○
	3	1年間を振り返って～個人目標を通して～	○	○	○

4. 単元の個別目標

観点 氏名	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
A	努力の成果や過程について振り返ることができる	ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	自分の考えをまとめ、発表することができる。
B	教師の支援を受け、努力の成果や過程について振り返ることができる。	教師の支援を受け、ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	教師の支援を受け、発表することができる。
C	努力の成果や過程について振り返ることができる	ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	自分の考えをまとめ、発表を行うことができる。

D	努力の成果や過程について振り返ることができる	ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	自分の考えをまとめ、発表することができる。
E	努力の成果や過程について振り返ることができる	ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	自分の考えをまとめ、発表することができる。
F	努力の成果や過程について振り返ることができる	ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	自分の考えをまとめ、発表することができる。
G	教師の支援を受け、努力の成果や過程について振り返ることができる。	教師の支援を受け、ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	教師の支援を受け、発表することができる。
H	努力の成果や過程について振り返ることができる	ワークシートを活用して掲げた目標の自己評価ができる。	自分の考えをまとめ、発表を行うことができる。

5. 本時の学習

(1) 本時の目標

- ①個人目標と2学期の活動を振り返り、自己評価することができる。
- ②自己評価を発表することができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	評価の観点	教師の指導及び支援及び配慮事項	備考
導入 5分	1 始めのあいさつ 2 前時の振り返り 本時の内容と目標の確認	主体的	・必要に応じて、日直に注目するように言葉かけを行う。 ・CTに注目するように言葉かけを行い、目標を明示する。	
展開 40分	3 「二学期を振り返ろう」 パワーポイント（PP）を視聴。 4 各自の個人目標の振り返り 「個人目標振り返りシート」の記入。 5 発表	知・技 思・判・表 主体的 思・判・表 主体的	・PP視聴のポイントを説明する。 ・個人目標を基にワークシートを活用。支援を要する生徒は、自分の考えを表出できるよう声掛けを行う。	視聴覚機器 ※健康観察を適宜実施 ワークシート
まとめ 5分	<本時の学習を振り返る> 6 次回の授業の連絡 7 終わりのあいさつ	主体的	・本時を振り返る。 次学期に向けて、目標達成に向けて継続化を図るよう声掛けを行う。	